

新入生図書館オリエンテーション

2024年4月11日,12日

図書館を活用し、本から情報を得る力は生涯にわたって役に立つ力です。新入生のみなさんに、出雲工業高校の図書館のオリエンテーションを行いました。

まず、各クラス担任の先生から、本校図書館での思い出や、本によって自分が得たこと、いまから読書の習慣をつけることの大切さなどのお話がありました。

次に、司書から「学校図書館とは何か」を説明し、「出雲工業高校図書館の紹介」を行いました。

学校図書館は学習、日常双方の面で、学校生活を支援していきます。読みたい本があったら、調べたいことがあったら、むしろ何もなくても、ぜひ図書館に足を運んでみてほしい、と司書から呼びかけました。



また、リクエストや要望はどんどん出してもらって、いまいる生徒のみなさんの需要にあうように図書館も変わっていくので、そうした質問・相談は大歓迎であることも伝えました。

最後に、図書館には様々な分野の本があり、分類によって並んでいること、ラベルによって整理されていることなどを体感するため、グループにわかれて館内で本を探すゲームを行いました。ときになかなか見つからない本に苦戦しながらも、どのグループも無事にゴール。

図書館の本は棚に並んだタイトルを見るだけでも好奇心を刺激します。普段は手にとらないような分野の棚も見ることができたのではないのでしょうか。

これからぜひ折に触れて図書館を活用してほしいと思います。

